

週報

こひつじ

第40巻 25号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

愛は一切に勝つ

聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。(申命記 六の四、五)

その一 一番たいせつな命令

イエスは申命記を愛読なさって さらにそれに加えて、いた。あるとき律法学者のひとり 『あなたの隣人をあなた自身のよが来て、「すべての命令の中で、どうに愛せよ』この二つより大事なのが一番たいせつですか」とイエ 命令は、ほかにありません」(同一に尋ねた。

そのときイエスは、申命記の言 イエスがたいせつなこととして葉を引用して答えられた。 選ばれた命令とは、次の二つだ。

「一番たいせつなのはこれです。 第一、神を愛すること。 『イスラエルよ。聞け。われらの 第二、自分の隣人を自分自身の神である主は、唯一の主である。 ように愛すること。

心を尽くし、思いを尽くし、知性 イエスが弟子たちに「新しい戒を尽くし、力を尽くして、あなた として与えられたのも愛だっの神である主を愛せよ』(マルコ 十二の二九、三〇)と。

「あなたがたに新しい戒めを与え

ましよう。．．．わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」(ヨハネ 一三の三四)

さらにイエスが最後に弟子に問われたのも愛についてだった。「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛しますか。」

愛を何よりも高い位置に置いたのは、パウロも同じである。彼は言った。「たとい、私が人の異言や、御使

いの異言で話しても、愛がないなら、やかましいどらや、うるさいシンバルと同じです。．．．また、山を動かすほどの完全な信仰を持つていても、愛がないなら、何の値うちもありません。また、たとい私が持っている物の全部を貧しい人たちに分け与え、また私のからだを焼かれるために渡しても、愛がなければ、何の役にも立ちません」(第一コリント一三の一―三)

人間の行なう多くのよいわざが つぎつぎと大波のように打ち寄せ てくるけれど、

「もし愛がなければ」といふ大きな岩にぶつかると、

それらはみな小さな泡となって崩れ落ちてゆく。

能力があっても、すばらしい言葉も、またりつばな教会を建てても、愛がなければ、何の意味があるうかと。

今の人類社会を見ても思う。

そこにすぐれた科学技術がある。経済システムがある。軍事力がある。国連がある。法律がある。教育がある。さらに政治家がいる。哲学者がいる。平和運動家がいる。

しかしそれらすべてがあっても、愛がなければ、人類は戦争をやめることができず、破局に向かうよりほかはない。

教会についても同じことが言える。牧師がいる。長老がいる。会堂がある。安定した経済がある。礼拝がある。伝道会がある。日曜学校がある。教会の規約がある。総会がある。聖さん式がある。

こうしてわれわれの教会にないものは一つもないようにみえる。

しかしそれら全部があっても、もし愛がなければ、その教会の存在意義は失われてしまう。だが、

反対に、たとえそれらの多くがな

くても、愛があるなら、その教会

は未来を大きく変えることができ

るのではないだろうか。

事実、イエスは歴史上初めて、

ただ愛だけをもって世界に影響を

与え、世界を変革されたのではな

かったか。

そういう意味で、愛は、イエス

が人類社会に導入された新しい支

配原理であると言うことができる。

愛は一切に勝つ。これがイエス

の確信だった。

したがって、すべての問題の鍵

は愛にある。すべての可能性は愛

のうちにある。

自分の人生に問題があるか。解

決は愛にある。人間関係に問題が

あるか。解決は愛にある。家庭に

問題があるか。解決は愛にある。

職場に問題があるか。解決は愛に

ある。国と国との間に問題がある

か。解決は愛にある。

すべてわれわれがかかえる問題、

悩みの根本の解決は、愛にあると

いうのがキリスト教の主張である。

だから解決のためにどこにもゆ

を学びさえすればよいのである。

***** (続) *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

岡なおみさん。

説教は「私と死との間には、た

だ一步の隔たりしかありません」

(一サムエル記二〇の三)と言っ

た逃亡者ダビデについて。いつか

は死を迎えざるをえない人生を送

っている私たちも、「私と死との

間には、ただ一步の隔たりしかあ

りません」というダビデの言葉に

共感します。そこで、そんな人生

をダビデはどう生きたかについて

語りました。

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****

***** 今日の日 *****